

目 次

はしがき	i
第1章 9.11以降の米欧関係——総括と若干の補論 [佐瀬 昌盛]	1
1. 団結と亀裂の関係	1
2. 米欧間の「性格の不一致」	2
3. 気付かれていた亀裂原因——軍事能力格差	5
4. 不適切発言の応酬による不必要な関係悪化	7
5. 英仏独——それぞれの事情、それぞれの動き	9
第2章 米国の新国防政策と欧州 [岩田 修一郎]	12
1. はじめに	12
2. ミサイル防衛政策の展開	12
3. 核戦略の動向	14
4. ブッシュ・ドクトリン	17
5. 米国の新国防政策の含意	18
第3章 第二期シュレーダー政権の外交と米欧関係 [岩間 陽子]	26
1. はじめに	26
2. 2002年総選挙とシュレーダー＝フィッシャー政権の再選	26
3. 選挙後の対米外交	29
4. ドイツ左翼の二つの伝統とシュレーダー＝フィッシャー外交	32
5. 9.11以後の米欧関係とドイツ外交	34
6. 終わりに	37
第4章 米国ユニラテラリズムと欧米関係 [片岡 貞治]	41
1. はじめに	41
2. 米国外交の変容	42
3. 9.11後の欧米関係の変容	47
4. おわりに(米欧同盟の再構築に向けて)	58
第5章 イスラーム・テロの構造的要因と抑止対策 [内藤 正典]	62
1. イスラーム・テロのグローバル化	62
2. イスラーム的規範とテロの関係	63
3. イスラーム原理主義とテロ	65
4. 国民国家レベルでのテロ発生の構造的要因	67

5. 国家管理・弾圧・民主化を併用するテロ抑止策：トルコ共和国	68
6. イスラーム・テロ組織と西ヨーロッパ	71
7. テロ抑止の対策	74
第6章 米ユニラテラリズムと冷戦後の新秩序 [前田 徹]	76
1. はじめに	76
2. 序論：カウボーイ的世界観	76
3. 現実主義外交と米ユニラテラリズム	78
4. ネオ・コンサバティブの系譜	81
5. 米イラク政策とネオ・コンサバティブ	84
第7章 欧米間の「軍事能力格差」問題—NATOでの議論を中心として [吉崎 知典]	89
1. はじめに	89
2. 軍事能力格差問題の構図	89
3. 「能力格差」の算定をめぐる問題点	93
4. NATOによる能力格差是正の試み	95
5. EUによる格差是正の試み—欧州緊急展開軍団	98
6. 結論	99